

甲府自然休養林保護管理協議会が要害山歩道整備等を実施

要害山を含む甲府市街の北側に位置する国有林(通称「裏山」)は、優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察に適していることから、自然休養林に指定されており、地域の関係者で構成される甲府自然休養林保護管理協議会が保護管理に参加しています。同協議会では、平成24年7月26日(木)に15名が参加して要害山入口から要害山山頂までの歩道の整備と草刈を行いました。

要害山は、「武田信玄」ゆかりの地であることから、要害城趾や信玄の隠し湯を求めて多くの方が訪れています。信玄公を慕ってこの地を訪れた方々が、甲府自然休養林を快適に利用して頂くため、参加者は真夏の暑い中一生懸命作業に取り組みました。



刈払い作業中



刈払い後の要害山山頂広場で